



ゴーちゃん



シロモチくん

津市の獣害対策は？

問い合わせ 農林水産政策課
☎229-3172 ☎229-3168

市内の中山間地域を中心にシカやサル、イノシシなど野生鳥獣による農作物への被害が発生しています。こうした被害は、生産意欲の低下や耕作放棄地の拡大の原因になっているほか、最近では市街地にもサルやイノシシが出没し、市民に不安を与えるなど問題が深刻化しています。この野生鳥獣から農産物を守るため、現在、津市が行っている対策や取り組みについて、津市のPRキャラクターのシロモチくんとゴーちゃんが分かりやすく解説します。

ねえねえ、シロモチくん。最近、獣害対策という言葉をよく聞くけど、どういうことが教えてほしいな。

うん。市内各地では、お米や野菜、果物などさまざまな農作物が作られているんだけど、農家の皆さんが丹精込めて育てたこの農作物をシカやサル、イノシシといった野生鳥獣が食べてしまう被害のことを言うんだよ。

農家の皆さんが一生懸命作っているものを収穫する前に食べられてしまうのは、とても問題だね。この



問題に対して、市ではどんな対策をしているの？

まずは、被害を減らすために猟友会にお願いして、シカやサル、イノシシなどを捕まえてもらっているんだ。

ふ〜ん。でもそれだけでは被害をゼロにすることはできないよね。

そうだね。そこでシカやサルなどに農作物が食べられないように、田んぼや畑の周りを防護柵で囲む取り組みを始めたんだ。

そうなんだ。

防護柵は地域の皆さんが協力し合って設置してくれていて、市はその材料費を補助しているんだよ。

他にも地域の皆さんが活動していることってあるの？